
**2007 年度第 3 四半期
決算公表資料**

三菱商事株式会社

〒100-8086 東京都千代田区丸の内 2-3-1

【 問合わせ先 】 IR 部 TEL: 03-3210-8581 / 8683 / 8685 / 9177



2008年3月期 第3四半期財務・業績の概況(米国会計基準)

上場会社名 三菱商事株式会社

コード番号 8058

代表者役職名 代表取締役社長

氏名 小島順彦

問合せ先責任者役職名 コントローラーオフィス

予・決算管理チーフリダー 氏名 山名一彰

2008年1月31日

上場取引所 東証一部・大証一部・名証一部

URL <http://www.mitsubishicorp.com>

TEL (03)3210-2986

(百万円未満四捨五入)

1. 2008年3月期 第3四半期財務・業績の概況(2007年4月1日～12月31日)

(1) 第3四半期(2007年10月1日～12月31日)の連結経営成績 (%表示は対前年同期比増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2008年3月期 第3四半期	6,057,056	(10.8)	88,082	(13.3)	139,112	(12.0)	107,835	(5.7)
2007年3月期 第3四半期	5,467,729	(11.2)	101,642	(10.8)	158,018	(33.3)	114,404	(12.5)

(2) 9ヶ月間累計(2007年4月1日～12月31日)の連結経営成績 (%表示は対前年同期比増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2008年3月期 9ヶ月間累計	17,129,668	(11.9)	278,173	(9.3)	424,428	(10.3)	345,560	(1.1)
2007年3月期 9ヶ月間累計	15,303,416	(9.9)	306,598	(19.8)	473,101	(34.1)	349,236	(24.7)
2007年3月期	20,516,264	-	412,130	-	595,542	-	415,895	-

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2008年3月期 9ヶ月間累計	207.53	206.53
2007年3月期 9ヶ月間累計	207.03	205.90
2007年3月期	246.52	245.18

(3) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
2008年3月期 第3四半期	12,359,024	3,057,671	24.7	1,864.13
2007年3月期 第3四半期	11,176,716	2,722,420	24.4	1,613.40
2007年3月期	11,485,664	2,950,931	25.7	1,747.87

(注) 当社の連結財務諸表は、米国会計基準により作成しております。
第3四半期迄の数値については、監査法人による会計監査を受けておりません。
売上高及び営業利益については、日本の投資家の便宜を考慮して、日本の会計慣行に従い表示しております。
なお売上高は、当社及び連結子会社が契約当事者または代理人等として行った取引額の合計となっております。

2. 2008年3月期の連結業績予想(2007年4月1日～2008年3月31日)

2008年3月期の連結業績予想については変更はありません。

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
[新規 1社 (社名 MC GLOBAL VOYAGER FUND LIMITED) 除外 0社]
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

業績予想の適切な利用に関する説明

本資料における業績予想や将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき合理的と判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性その他の要因が内包されています。従いまして、実際の業績は、見通しと大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 概況

当第3四半期(9ヶ月間累計)の売上高は、機械関連及び金属関連の取引が増加したことから、前年同期を1兆8,263億円(11.9%)上回る17兆1,297億円となりました。

売上総利益は、豪州石炭事業における価格下落の影響があったものの、主に資源関連以外のセグメントで取引が好調に推移したこと及び新規連結子会社の影響により、前年同期を340億円(4.0%)上回る8,875億円となりました。

販売費及び一般管理費は、新規連結子会社の影響に加え事業拡大に伴う人件費の増加などにより、前年同期を631億円(11.6%)上回る6,079億円となりました。

以上の結果、営業利益は前年同期を284億円(9.3%)下回る2,782億円となりました。その他の損益項目については、為替関連損益の改善によりその他の損益が改善したものの、有価証券損益が前年同期のダイヤモンドシティ株式の売却益の反動減により減益となりました。

この結果、税引前利益は、前年同期と比べて487億円(10.3%)減少の4,244億円となりました。

持分法による投資損益は、海外IPP事業での新規連結の影響などにより、前年同期比28億円(2.7%)増加の1,073億円となりました。

以上の結果、当期純利益は前年同期を37億円(1.1%)下回る3,456億円となっております。

尚、当年度の通期見通し4,300億円に対する達成率は80.4%です。

(2) セグメント別の状況

イノベーション事業グループ

当第3四半期の当期純利益は9億円となり、前年同期と比較して17億円の減少となりました。人材派遣事業関連会社の子会社化の影響、及びIT関連子会社での取引堅調による増益効果はあったものの、前年度における株式売却益の反動減などにより減益となりました。

新産業金融事業グループ

当第3四半期の当期純利益は103億円となりました。開発不動産の売却益及びREIT関連収益の増加に加えて、物流事業の全般的な好調があったものの、前年同期のダイヤモンドシティ株式売却益の反動により、前年同期から173億円の減少となりました。

エネルギー事業グループ

当第3四半期の当期純利益は608億円となり、前年同期と比較して82億円の増加となりました。油価上昇による海外資源関連子会社での総利益増加、サハリンプロジェクトの一部持分売却による売却益及び海外配当に関する税額控除メリットの一部先行計上などにより増益となりました。

金属グループ

当第3四半期の当期純利益は1,283億円となり、前年同期と比較して197億円の減少となりました。豪州の石炭事業関連子会社で原料炭の販売価格下落により減益となったため、鉄鉱石、フェロクロムなどの他の金属資源関係会社の増益はあったものの全体では減益となりました。

機械グループ

当第3四半期の当期純利益は527億円となり、前年同期と比較して74億円の増加となりました。前年度における株式売却益の反動減があったものの、海外IPP事業における新規連結、及びアジアにおける自動車市況の回復と為替の影響により増益となりました。

化学品グループ

当第3四半期の当期純利益は280億円となり、前年同期と比較して86億円の増加となりました。石化事業関連会社の持分上昇による税メリットの影響及び持分利益の増加、加えて、現地法人における取引好調により増益となりました。

生活産業グループ

当第3四半期の当期純利益は409億円となり、前年同期と比較して49億円の増加となりました。前年度における株式売却益の反動減があったものの、関連会社の子会社化の影響を含め食料関連事業の好調、および資材関連会社への持分法適用の影響により、増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、前年度末より8,734億円増加し12兆3,590億円となりました。これは、堅調な営業活動による営業債権の増加や、新規投資実行による事業拡大の影響により営業債権や固定資産が増加したことなどによるものです。

負債は、前年度末より7,360億円増加し8兆9,537億円となりました。これは、運転資金や新規投資等への資金需要に対する流動性確保の為に親会社及び現地法人での借入

が増加したこと、及び営業債権の積み上がり見合いでの営業債務の増加などがあったことによるものです。

また、有利子負債総額から現金及び現金同等物を控除した有利子負債額（ネット）は、前年度末より3,830億円増加して3兆4,293億円となり、有利子負債額（ネット）を当第3四半期末資本で除した有利子負債倍率（ネット）は、1.1倍となりました。

資本は、前年度末より1,067億円増加し3兆577億円となりました。これは、好業績を背景とした当期純利益3,456億円の積み上がりがあったものの、配当の支払いによる減少899億円、並びに自己株式の取得を1,501億円行った影響などによるものです。

3. (要約)四半期連結財務諸表

(要約)四半期連結貸借対照表
[米国の会計基準により作成]

(単位：百万円、%)

科 目	2007年3月期末	2008年3月期 第3四半期末	増 減	
	金 額	金 額	金 額	増減率
<u>資 産 の 部</u>				
流 動 資 産				
現・預金及び短期運用資産	896,855	967,897	71,042	7.9
営業債権(貸倒引当金控除後)	3,626,885	3,994,983	368,098	10.1
棚卸資産	913,383	1,042,437	129,054	14.1
その他の流動資産	434,696	424,225	10,471	2.4
流動資産合計	5,871,819	6,429,542	557,723	9.5
投資及び長期債権				
関連会社投資等及びその他の投資	3,482,137	3,499,193	17,056	0.5
長期債権(貸倒引当金控除後)	431,540	493,647	62,107	14.4
投資及び長期債権合計	3,913,677	3,992,840	79,163	2.0
有形固定資産(減価償却累計額控除後)	1,380,203	1,575,347	195,144	14.1
その他の資産	319,965	361,295	41,330	12.9
合 計	11,485,664	12,359,024	873,360	7.6
<u>負債及び資本の部</u>				
流 動 負 債				
短期借入金及び一年以内に 期限の到来する長期借入債務	959,359	1,250,553	291,194	30.4
営業債務	2,840,549	3,130,906	290,357	10.2
その他の流動負債	716,807	613,011	103,796	14.5
流動負債合計	4,516,715	4,994,470	477,755	10.6
長期借入債務	2,865,008	3,076,694	211,686	7.4
その他の固定負債	835,939	882,522	46,583	5.6
少数株主持分	317,071	347,667	30,596	9.6
資 本				
資本金	199,228	201,278	2,050	1.0
資本剰余金	254,376	258,103	3,727	1.5
利益剰余金				
利益準備金	38,640	41,317	2,677	6.9
その他の利益剰余金	1,832,350	2,085,296	252,946	13.8
累積その他の包括損益				
未実現有価証券評価益	627,523	590,587	36,936	5.9
未実現デリバティブ評価損益	2,759	10,399	7,640	276.9
確定給付年金調整額	2,228	3,111	883	39.6
為替換算調整勘定	4,787	19,093	23,880	-
累積その他の包括損益合計	627,723	623,190	4,533	0.7
自 己 株 式	1,386	151,513	150,127	-
資 本 合 計	2,950,931	3,057,671	106,740	3.6
合 計	11,485,664	12,359,024	873,360	7.6

(注)当連結財務諸表は、監査法人による会計監査を受けておりません。

(要約)四半期連結損益計算書

[米国の会計基準により作成]

第3四半期(12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円、%)

科 目	2007年3月期 第3四半期 (2006.10~2006.12)	2008年3月期 第3四半期 (2007.10~2007.12)	増 減	
	金 額	金 額	金 額	増減率
収益				
商品販売及び製造業等による収益	1,127,135	1,418,692	291,557	25.9
売買取引に係る差損益及び手数料	183,116	196,072	12,956	7.1
収益合計	1,310,251	1,614,764	304,513	23.2
商品販売及び製造業等による収益 に係る原価	1,022,707	1,318,393	295,686	28.9
売 上 総 利 益	287,544	296,371	8,827	3.1
その他の収益・費用				
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	186,102	206,737	20,635	11.1
貸倒引当金戻入額(繰入額)	200	1,552	1,752	/
利 息 (受 取 利 息 差 引 後)	3,466	3,130	336	9.7
受 取 配 当 金	37,317	33,625	3,692	9.9
有 価 証 券 損 益	23,038	9,878	13,160	/
固 定 資 産 損 益	1,934	12	1,922	/
そ の 他 の 損 益	2,447	10,645	13,092	/
そ の 他 の 収 益 ・ 費 用 計	129,526	157,259	27,733	/
税 引 前 利 益	158,018	139,112	18,906	12.0
法 人 税 等	74,414	52,898	21,516	/
税 引 後 利 益	83,604	86,214	2,610	3.1
少 数 株 主 持 分 利 益	11,748	14,201	2,453	/
持 分 法 に よ る 投 資 損 益	42,548	35,822	6,726	15.8
当 期 純 利 益	114,404	107,835	6,569	5.7

(注)1. 当連結財務諸表は、監査法人による会計監査を受けておりません。

2. 米国の発生問題専門委員会報告(EITF)第99-19号「契約当事者における収益の総額表示と代理人における収益の純額表示」に基づき、「収益」を表示しております。

なお、日本の会計慣行による「売上高」及び「営業利益」は、次の通りとなります。

	2007年3月期第3四半期	2008年3月期第3四半期	増減額	増減率(%)
売 上 高	5,467,729	6,057,056	589,327	10.8
営 業 利 益	101,642	88,082	13,560	13.3

「売上高」は、当社及び連結子会社が契約当事者または代理人等として行った取引額の合計です。

「営業利益」は、「売上総利益」、「販売費及び一般管理費」及び「貸倒引当金戻入額(繰入額)」を合計したものです。

(要約)四半期連結損益計算書

[米国の会計基準により作成]

9ヶ月間累計(12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位:百万円、%)

科 目	2007年3月期	2008年3月期	増 減		(参考)前期
	9ヶ月間 累計 (2006.4~2006.12)	9ヶ月間 累計 (2007.4~2007.12)	金 額	増減率	(2007年3月期) 金 額
収益				%	
商品販売及び製造業等による収益	3,253,838	3,850,659	596,821	18.3	4,362,550
売買取引に係る差損益及び手数料	545,500	574,637	29,137	5.3	724,250
収益合計	3,799,338	4,425,296	625,958	16.5	5,086,800
商品販売及び製造業等による収益 に係る原価	2,945,894	3,537,832	591,938	20.1	3,938,699
売 上 総 利 益	853,444	887,464	34,020	4.0	1,148,101
その他の収益・費用					
販売費及び一般管理費	544,857	607,937	63,080	11.6	734,706
貸倒引当金繰入額	1,989	1,354	635	/	1,265
利息(受取利息差引後)	9,267	7,981	1,286	13.9	14,263
受取配当金	102,275	94,191	8,084	7.9	133,506
有価証券損益	79,244	40,404	38,840	/	86,770
固定資産損益	2,921	180	2,741	/	7,594
その他の損益	8,670	19,461	28,131	/	15,007
その他の収益・費用計	380,343	463,036	82,693	/	552,559
税引前利益	473,101	424,428	48,673	10.3	595,542
法人税等	196,028	147,097	48,931	/	281,134
税引後利益	277,073	277,331	258	0.1	314,408
少数株主持分利益	32,298	39,047	6,749	/	45,371
持分法による投資損益	104,461	107,276	2,815	2.7	146,858
当期純利益	349,236	345,560	3,676	1.1	415,895

(注) 1. 当連結財務諸表は、監査法人による会計監査を受けておりません。

2. 米国の発生問題専門委員会報告(EITF)第99-19号「契約当事者における収益の総額表示と代理人における収益の純額表示」に基づき、「収益」を表示しております。
なお、日本の会計慣行による「売上高」及び「営業利益」は、次の通りとなります。

	2007年3月期9ヶ月間累計	2008年3月期9ヶ月間累計	増減額	増減率(%)	(参考)前期
売 上 高	15,303,416	17,129,668	1,826,252	11.9	20,516,264
営 業 利 益	306,598	278,173	28,425	9.3	412,130

「売上高」は、当社及び連結子会社が契約当事者または代理人等として行った取引額の合計です。
「営業利益」は、「売上総利益」、「販売費及び一般管理費」及び「貸倒引当金繰入額」を合計したものです。

(要約)四半期連結包括損益計算書

[米国の会計基準により作成]

1. 第3四半期(12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位:百万円)

摘 要	2007年3月期 第3四半期 (2006.10~2006.12)	2008年3月期 第3四半期 (2007.10~2007.12)
包括損益		
当期純利益	114,404	107,835
当期その他の包括損益 - 税効果後		
未実現有価証券評価損益増減額	73,090	91,494
未実現デリバティブ評価損益増減額	6,236	6,100
最小年金債務調整額期中増減額	64	-
確定給付年金調整額期中増減額	-	63
為替換算調整勘定期中増減額	44,249	35,477
当期その他の包括損益 - 税効果後 - 計	123,511	133,008
包括損益合計	237,915	25,173

2. 9ヶ月間累計(12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位:百万円)

摘 要	2007年3月期 9ヶ月間累計 (2006.4~2006.12)	2008年3月期 9ヶ月間累計 (2007.4~2007.12)	(参考)前期 (2007年3月期)
包括損益			
当期純利益	349,236	345,560	415,895
当期その他の包括損益 - 税効果後			
未実現有価証券評価損益増減額	27,926	36,936	80,340
未実現デリバティブ評価損益増減額	1,631	7,640	9,917
最小年金債務調整額期中増減額	226	-	1,831
確定給付年金調整額期中増減額	-	883	-
為替換算調整勘定期中増減額	33,992	23,880	80,344
当期その他の包括損益 - 税効果後 - 計	63,323	4,533	172,432
包括損益合計	412,559	341,027	588,327

(注) 当連結財務諸表は、監査法人による会計監査を受けておりません。

オペレーティング・セグメント情報

[米国の会計基準により作成]

第3四半期 (12月31日に終了した3ヶ月間)

2007年3月期(2006.10~2006.12)

(単位:百万円)

	イノベーション事業	新産業金融事業	エネルギー事業	金属	機械	化学品	生活産業	計	消又は全社	去連結金額
売上総利益	9,194	10,521	22,908	85,359	43,879	22,120	90,683	284,664	2,880	287,544
持分法損益	862	312	17,300	11,636	4,974	3,515	4,569	43,168	620	42,548
当期純利益	1,622	3,585	25,947	48,419	20,601	7,439	12,718	120,331	5,927	114,404
総資産 (2006年12月末)	159,338	728,988	1,554,612	2,964,266	2,227,564	821,609	2,170,670	10,627,047	549,669	11,176,716
売上高	61,073	60,766	1,214,419	1,320,012	947,285	557,860	1,309,875	5,471,290	3,561	5,467,729

2008年3月期(2007.10~2007.12)

(単位:百万円)

	イノベーション事業	新産業金融事業	エネルギー事業	金属	機械	化学品	生活産業	計	消又は全社	去連結金額
売上総利益	11,386	18,775	16,741	66,887	45,735	25,600	107,688	292,812	3,559	296,371
持分法損益	470	845	10,136	9,986	9,228	1,963	4,816	35,754	68	35,822
当期純利益	126	5,625	20,182	45,906	18,471	8,343	15,511	114,164	6,329	107,835
総資産 (2007年12月末)	200,437	725,318	1,877,955	3,345,866	2,268,817	906,486	2,470,688	11,795,567	563,457	12,359,024
売上高	73,416	109,046	1,379,798	1,374,637	1,069,430	632,032	1,436,200	6,074,559	17,503	6,057,056

9ヶ月間累計 (12月31日に終了した9ヶ月間)

2007年3月期(2006.4~2006.12)

(単位:百万円)

	イノベーション事業	新産業金融事業	エネルギー事業	金属	機械	化学品	生活産業	計	消又は全社	去連結金額
売上総利益	26,181	30,453	62,593	278,196	127,364	62,884	258,614	846,285	7,159	853,444
持分法損益	1,999	2,280	34,330	29,813	14,766	9,194	13,859	106,241	1,780	104,461
当期純利益	801	27,551	52,663	147,972	45,229	19,351	36,044	329,611	19,625	349,236
売上高	176,756	136,995	3,324,948	3,871,918	2,459,928	1,630,672	3,717,582	15,318,799	15,383	15,303,416

2008年3月期(2007.4~2007.12)

(単位:百万円)

	イノベーション事業	新産業金融事業	エネルギー事業	金属	機械	化学品	生活産業	計	消又は全社	去連結金額
売上総利益	31,786	41,815	61,357	228,401	147,664	72,335	296,440	879,798	7,666	887,464
持分法損益	1,605	1,029	30,596	31,395	22,565	7,425	15,315	107,872	596	107,276
当期純利益	943	10,297	60,813	128,301	52,675	27,957	40,939	320,039	25,521	345,560
売上高	209,173	202,414	3,597,680	4,306,617	2,991,098	1,862,295	3,980,814	17,150,091	20,423	17,129,668

- (注) 1. 各オペレーティング・セグメント情報は、監査法人による会計監査を受けておりません。
2. 売上高については、日本の投資家の便宜を考慮して、日本の会計慣行に従い表示しております。
なお、売上高は当社及び連結子会社が契約当事者または代理人等として行った取引額の合計となっております。
3. 2007年3月期第3四半期及び2008年3月期第3四半期における総資産のうち「消又は全社」の項目に含めた全社資産の金額は、それぞれ1,343,059百万円、1,316,403百万円です。
その主なものは財務活動にかかる現金・預金及び有価証券等の資産です。
4. 2007年4月1日付で、「イノベーションセンター」及び「新機能事業グループ」をその他関係グループ(「エネルギー事業」、「金属」及び「機械」)と発展的に再編し、「イノベーション事業グループ」及び「新産業金融事業グループ」を新設したため、関連する各々のグループの2007年3月期第3四半期について組替再表示を行っております。

2007年度第3四半期連結決算（米国基準）

損益の状況 (単位:億円)	2007年度 第3四半期累計				2006年度 第3四半期累計		2007年度業績見通し		前年同期比の増減 (第3四半期累計)
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	増減	増減	達成率	達成率		
売上高 (*1)	54,626	56,100	60,571	171,297	153,034	18,263	220,000	78%	<p>a. [売上総利益] 原料炭価格下落の影響があったものの、主に資源関連以外のセグメントで取引が好調に推移し、また、新規連結の影響もあり、前年同期比4%の増益となった。</p> <p>b. [販管費] 新規連結の影響に加えて、事業拡大に伴う販売費・人件費の負担増などにより増加。</p> <p>c. [金融収支] 受取配当金の減少により悪化。</p> <p>d. [有価証券損益] 上場有価証券評価損 ... +12 [2 14] 不良資産償却関連損失 ... 58 [76 18] その他株式売却損益等 ... 342 [482 824] [うち前年度におけるダイヤモンドシティ 株式売却益の反動 438]</p> <p>e. [固定資産損益] 前年同期に発生した固定資産売却益の反動により減少。</p> <p>f. [その他の損益] 海外子会社での為替関連損益の好転により改善。</p> <p>g. [持分法による投資損益] 海外IPP事業での新規連結の影響などにより増加。</p>
売上総利益	2,929	2,982	2,964	8,875	8,534	341 4%の増益	12,200	73%	
販売費及び一般管理費	1,971	2,041	2,067	6,079	5,448	631	8,300	73%	
貸倒引当金繰入額	10	12	16	14	20	6	50	28%	
営業利益 (*1)	948	953	881	2,782	3,066	284 9%の減益	3,850	72%	
利息(受取利息差引後)	29	20	31	80	93	13	250	32%	
受取配当金	327	279	336	942	1,023	81	1,400	67%	
有価証券損益	111	194	99	404	792	388	450	133%	
固定資産損益	6	4	-	2	29	27			
その他の損益	44	44	106	194	86	280			
税引前利益	1,407	1,446	1,391	4,244	4,731	487	5,450	78%	
法人税等	463	479	529	1,471	1,960	489	2,100	70%	
少数株主持分	105	144	141	390	324	66	500	78%	
持分法による投資損益	314	401	358	1,073	1,045	28	1,450	74%	
当期純利益	1,153	1,224	1,079	3,456	3,492	36 1%の減益	4,300	80%	
基礎収益 (*2)	1,570	1,601	1,560	4,731	5,061	330	6,500	73%	

(*1)売上高及び営業利益については、日本の投資家の便宜を考慮して、日本の会計慣行に従い表示しております。
なお、EITF第99-19号に従って収益を表示すると、2007年度第3四半期累計は4兆4,253億円、前年同期は3兆7,993億円となります。

(*2)基礎収益 = 営業利益(貸倒引当金繰入額控除前) + 利息収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

資産と負債の状況	2007年12月末	2007年3月末	増減	2008年3月末見通し (上期決算公表時)	2007年3月末比の増減
総資産	123,590	114,857	8,733	130,000	h. [総資産] 堅調な営業活動による営業債権の増加、及び新規投資実行による投資残高の積増しにより増加。
株主資本	30,577	29,509	1,068	32,500	
有利子負債 GROSS(*3)	43,048	38,138	4,910	48,500	i. [株主資本] 自己株式取得による減少があったものの、当期純利益の積上がりにより増加。
有利子負債 NET (*3)	34,293	30,463	3,830	39,500	
(有利子負債倍率 GROSS)	(1.4倍)	(1.3倍)	(0.1倍)	(1.5倍)	
(有利子負債倍率 NET)	(1.1倍)	(1.0倍)	(0.1倍)	(1.2倍)	

(*3)有利子負債には「FAS133適用による影響額」を含めておりません。

【主要指標推移】	2007年度 第3四半期	2006年度 第3四半期	増減
油価 (USD/BBL)	72.7	62.7	(16%の上昇)
為替 (YEN/USD)	117.4	116.2	(1%の円安)
金利 (%TIBOR)	0.78	0.38	(105%の上昇)

2007年度第3四半期 決算公表参考資料

2008年1月31日

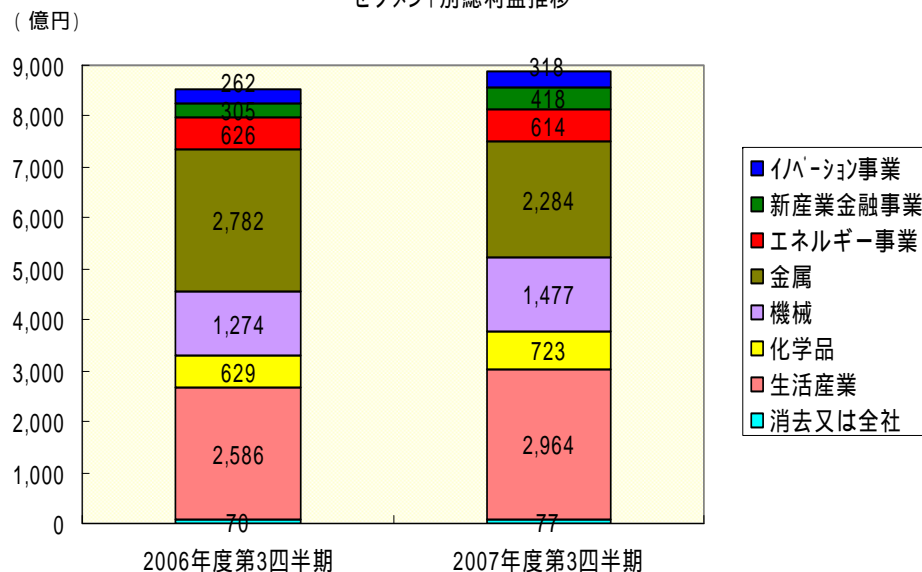
三菱商事株式会社

主要PL項目の前年同期比増減(9ヶ月)

2008年1月31日
三菱商事株式会社

(億円)	2006年度 第3四半期累計	2007年度 第3四半期累計	増減	増減率	2007年度 通期見通し	達成率
売上高	153,034	171,297	18,263	12%	220,000	78%
売上総利益	8,534	8,875	341	4%	12,200	73%
営業利益	3,066	2,782	284	-9%	3,850	72%
当期純利益	3,492	3,456	36	-1%	4,300	80%
基礎収益	5,061	4,731	330	-7%	6,500	73%

セグメント別総利益推移



過去のトラックレコード (第3四半期累計ベース)

四半期決算を開始した
2000年度以降が比較対象

- 売上高… 過去最高
(従来の最高は前年同期の15.3兆円)
- 売上総利益… 過去最高益
(従来の最高益は前年同期の8,534億円)
- 営業利益… 過去2番目の水準
(過去最高益は前年同期の3,066億円)
- 当期純利益… 過去2番目の水準
(過去最高益は前年同期の3,492億円)
- 基礎収益… 過去2番目の水準
(過去最高益は前年同期の5,061億円)

主要PL項目の前年同期比増減 (3ヶ月)

2008年1月31日
三菱商事株式会社

(億円)	2006年度第3四半期 (2006年10月～12月)	2007年度第3四半期 (2007年10月～12月)	増減	増減率
売上高	54,677	60,571	5,894	11%
売上総利益	2,875	2,964	① 89	3%
営業利益	1,016	881	② 135	-13%
当期純利益	1,144	1,079	③ 65	-6%
基礎収益	1,778	1,560	④ 218	-12%

①

〔売上総利益の前年同期比増減〕

豪州資源関連子会社(原料炭)における販売価格低下による取引利益減少があったものの、食料関連会社の子会社化の影響や、国内不動産関連事業の好調が上回り、前年同期比89億円(3%)の増益となった。

②

〔営業利益の前年同期比増減〕

豪州資源関連子会社(原料炭)における販売価格低下による取引利益減少により、前年同期比 135億円(13%)の減益となった。

③

〔当期純利益の前年同期比増減〕

営業利益の減少(135億円)に加えて、前年同期に発生した株式売却益の反動による有価証券損益の悪化(131億円)があったものの、取引関連で発生する為替関連損益の改善により、前年同期比 65億円(6%)の減益となった。

④

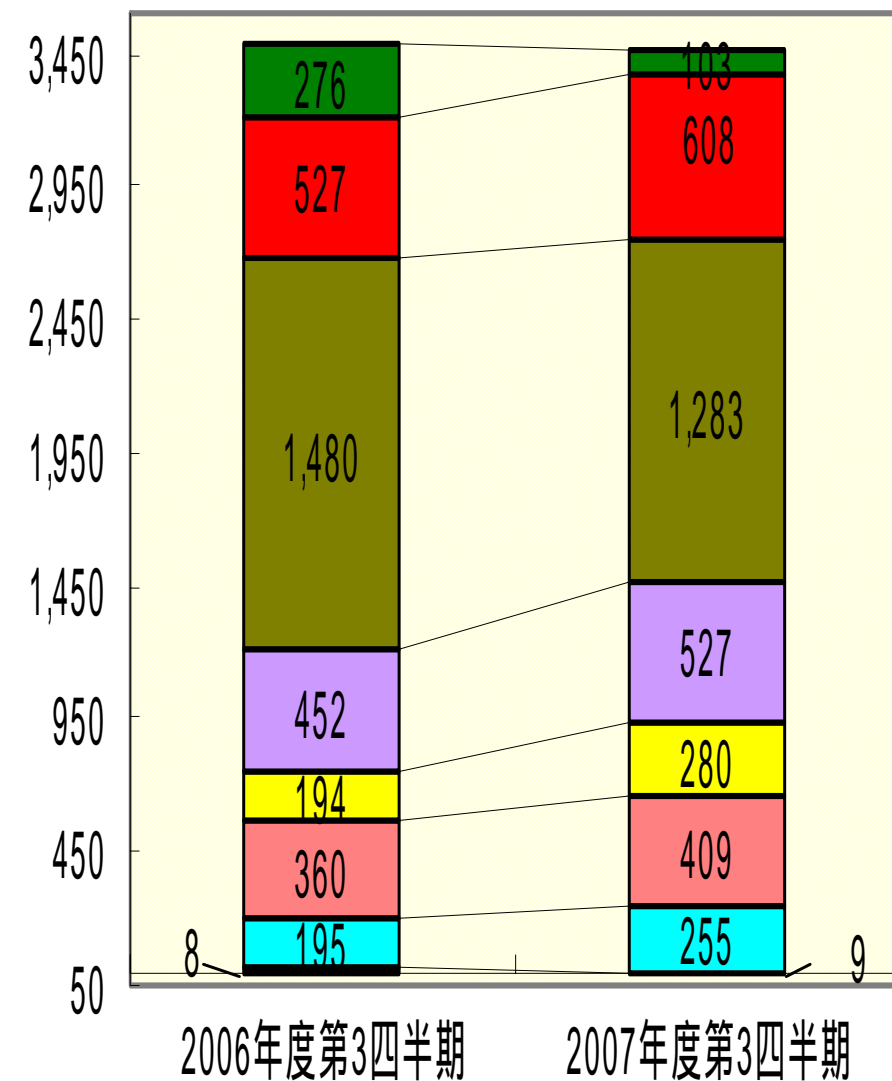
〔基礎収益の前年同期比増減〕

営業利益の減少に加え、受取配当金や持分法損益が減少したことから、前年同期比 218億円(12%)の減益となった。

セグメント別当期純利益の前年同期比増減

2008年1月31日
三菱商事株式会社

(億円)

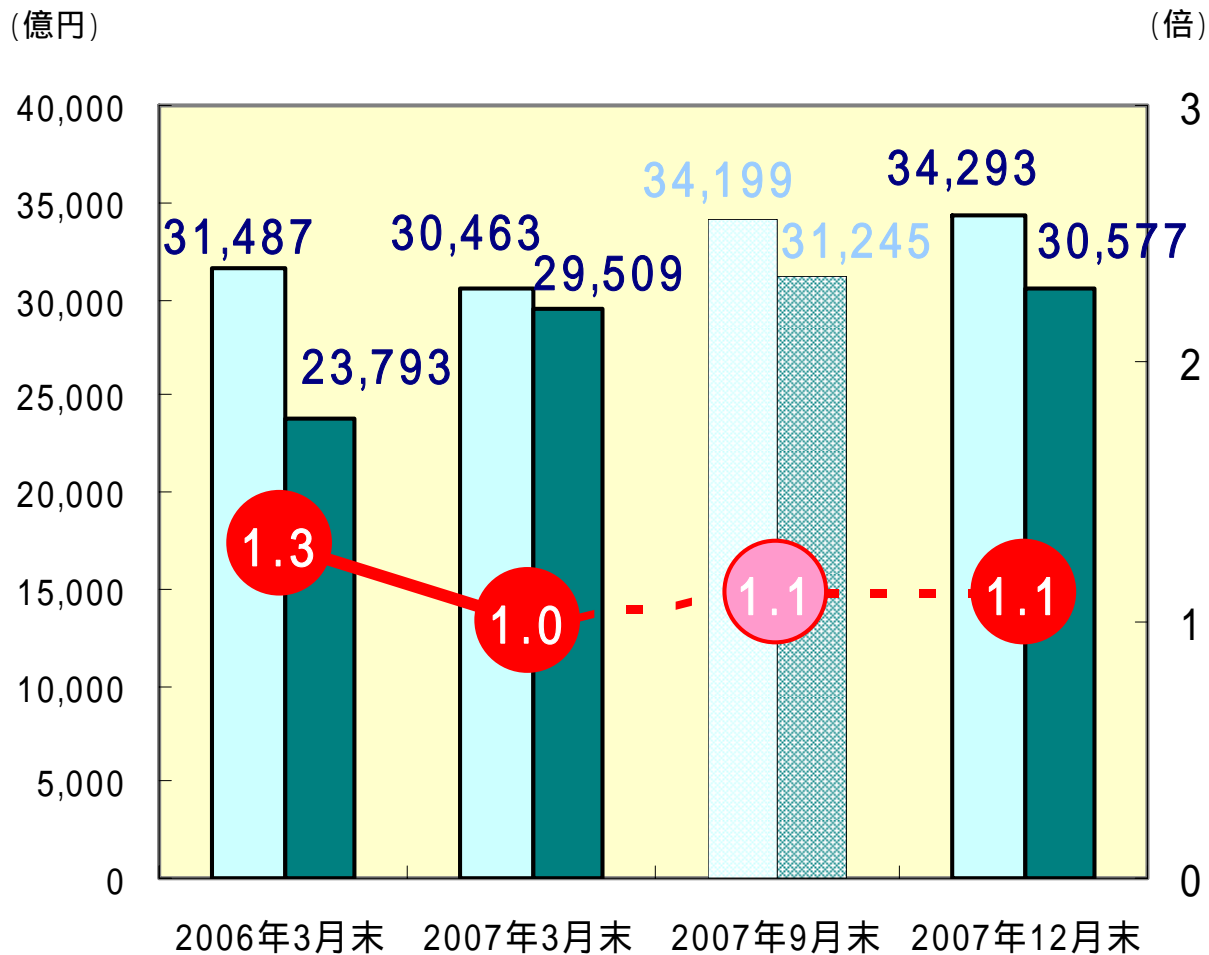


セグメント別増減理由

イノベーション事業 (17億円の減益)
前年度の株式売却益の反動減ほか
新産業金融事業 (63%減益)
開発不動産の売却益やREIT関連収益の増加に加え、物流事業が全般的に好調であったものの、前年度ダイヤモンドシティ株式売却益の反動により減少
エネルギー事業 (15%増益)
油価上昇に伴う海外資源関連子会社での利益増に加え、サハリン・エナジー社株式売却益や、海外配当に関する税額控除メリットの一部先行計上による増加
金属 (13%減益)
豪州資源関連子会社 (原料炭) における販売価格低下による減少
機械 (17%増益)
前年度における株式売却益の反動減があったものの、海外IPP事業における新規連結、及びアジアにおける自動車市況の回復と為替の影響により増加
化学品 (44%増益)
石化事業関連会社の持分上昇による税メリットの影響、及び現地法人における取引好調による増加
生活産業 (14%増益)
前年度における株式売却益の反動減があったものの、食料関連事業好調により増加

資源価格の推移 (9ヶ月平均)

	2006年度 第3四半期	2007年度 第3四半期	増減	通期見通し の前提
油価 (\$ /BBL) (ドル / 1バレル)	62.7	72.7	10.0	69.1
銅地金 (\$ /MT)	7,316	7,514	198	7,366
アルミ地金 (\$ /MT)	2,620	2,584	36	2,527



主な株主資本増減要因
(2007年3月末比)

- 当期純利益の積み上がり (3,456億円)
- 配当金支払 (899億円)
- 未実現有価証券評価益の減少 (369億円)
……保有上場株式の含み益減少
- 為替換算調整勘定の改善 (239億円)
……豪ドル等での円安の影響
- 自己株式の取得による減少 (1,501億円)

有利子負債 (NET)
 株主資本
 有利子負債倍率 (NET)